



参考資料1

令和6年国民健康・栄養調査の結果概要について

神奈川県 健康医療局 保健医療部 健康増進課

令和8年1月14日

本日の説明事項（目次）

- 1 令和6年国民健康・栄養調査結果概要について
- 2 体格及び生活習慣に関する都道府県の状況について

1 令和6年国民健康・栄養調査結果概要について

1 令和6年国民健康・栄養調査結果概要について

本調査結果の記者発表資料にて、国が示した過去12年間の年次推移を踏まえた調査結果のポイントについて説明します。

(1)糖尿病に関する状況について

(2)食塩摂取量の状況について

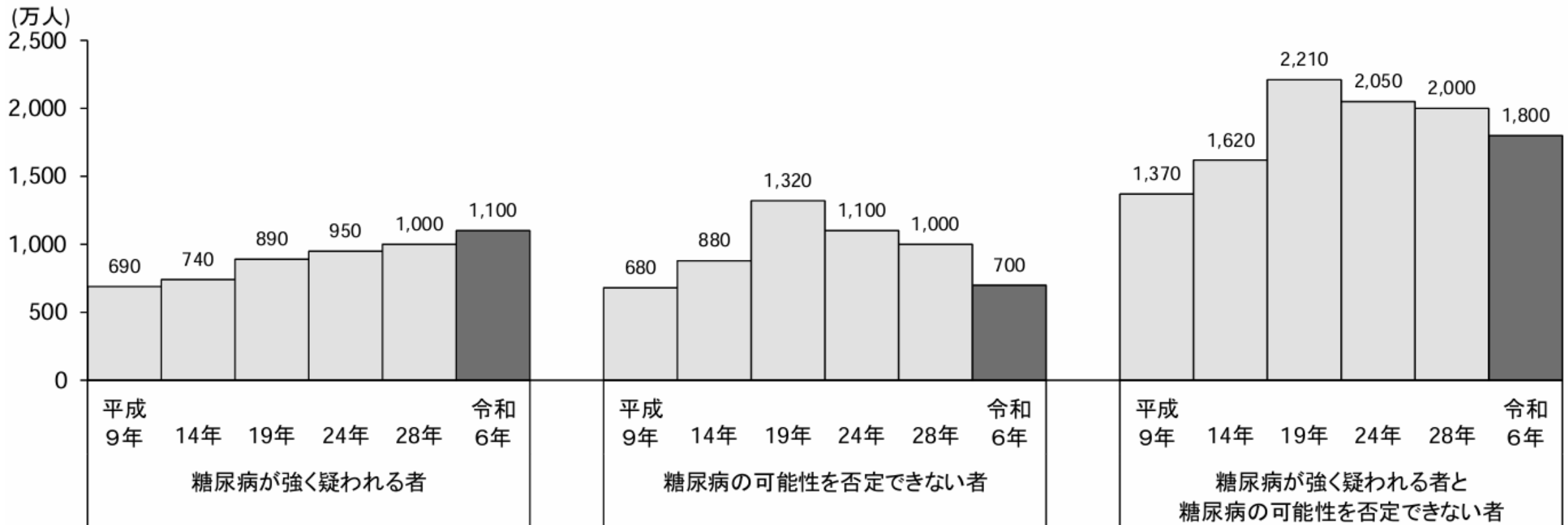
(3)喫煙の状況について

1 令和6年国民健康・栄養調査結果概要について

(1)糖尿病に関する状況について

「糖尿病が強く疑われる者」は、約1,100万人と推計され、継続して増加している。「糖尿病の可能性を否定できない者」は、約700万人であり、継続して減少している。

「糖尿病が強く疑われる者」、「糖尿病の可能性を否定できない者」の推計人数の年次推移(20歳以上、総計)



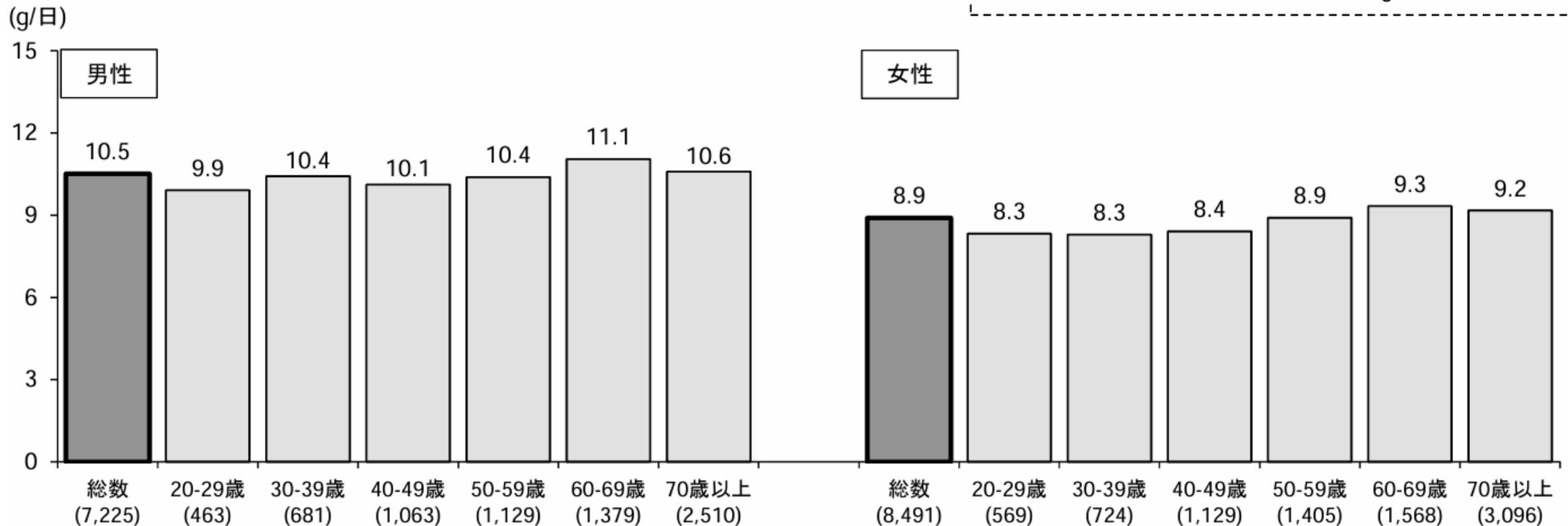
1 令和6年国民健康・栄養調査結果概要について

(2)食塩摂取量の状況について

食塩摂取量の平均値は、**9.6g**であり、この12年間でみると、最も低い値であるが、健康日本21(第三次)における**目標値(7g)**よりは依然高い状況にある。

食塩摂取量の平均値(20歳以上、性・年齢階級別、全国補正值)

(参考)「健康日本 21(第三次)」の目標 食塩摂取量の減少
目標値:食塩摂取量の平均値 7g

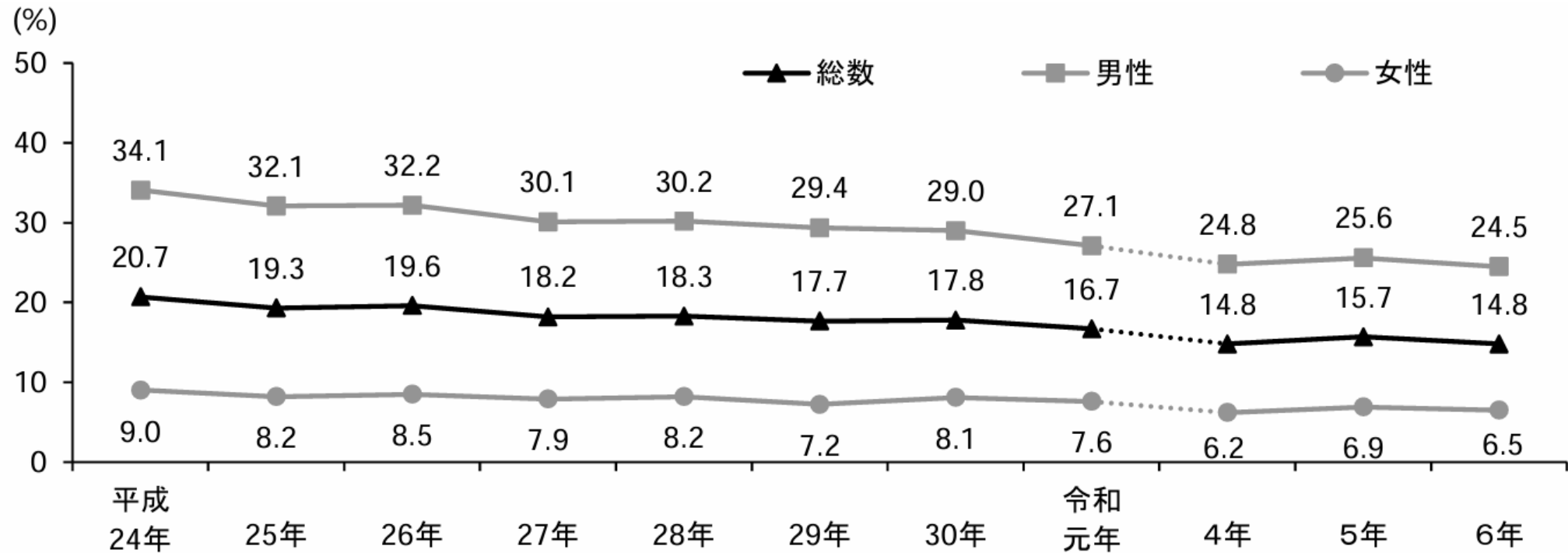


1 令和6年国民健康・栄養調査結果概要について

(3)喫煙の状況について

現在習慣的に喫煙している者の割合は14.8%であり、この12年間で見ると、令和4年調査と並んでも最も低い値である。

現在習慣的に喫煙している者の割合の年次推移(20歳以上)



2 体格及び生活習慣に関する都道府県の状況

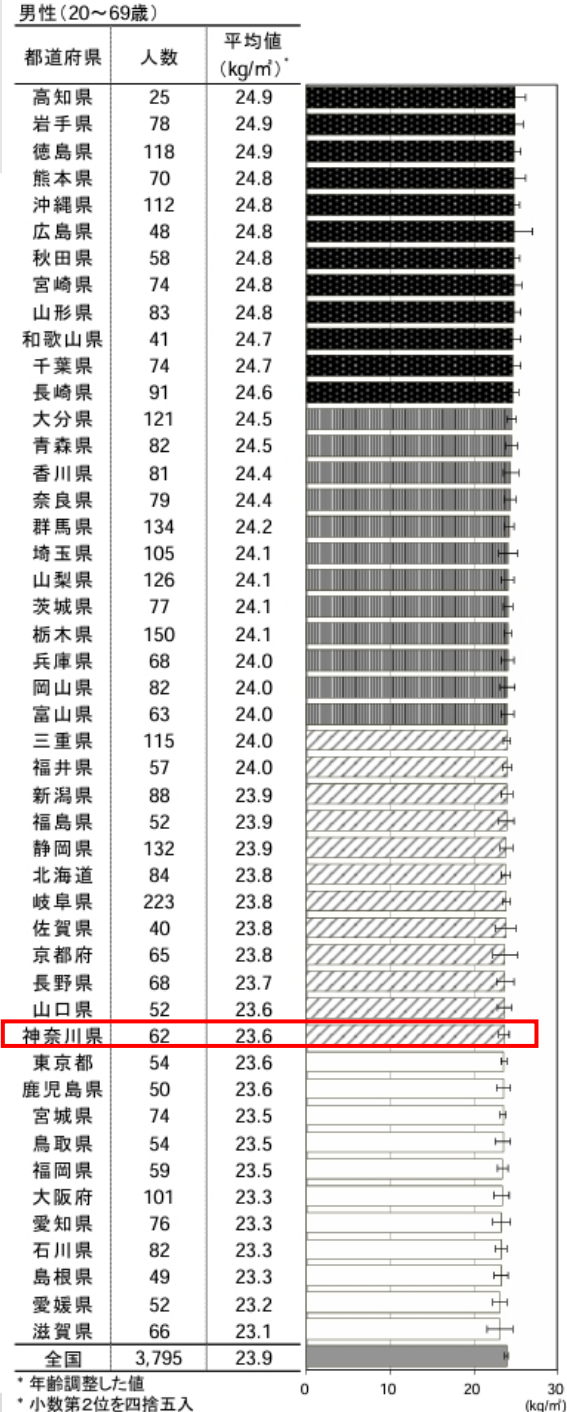
2 体格及び生活習慣に関する都道府県の状況

令和6年調査は、拡大調査年であり以下の項目について各都道府県の状況を示すデータが公表された。各グラフは、都道府県別データを高い方から低い方に4区分に分け、色分けして示している。

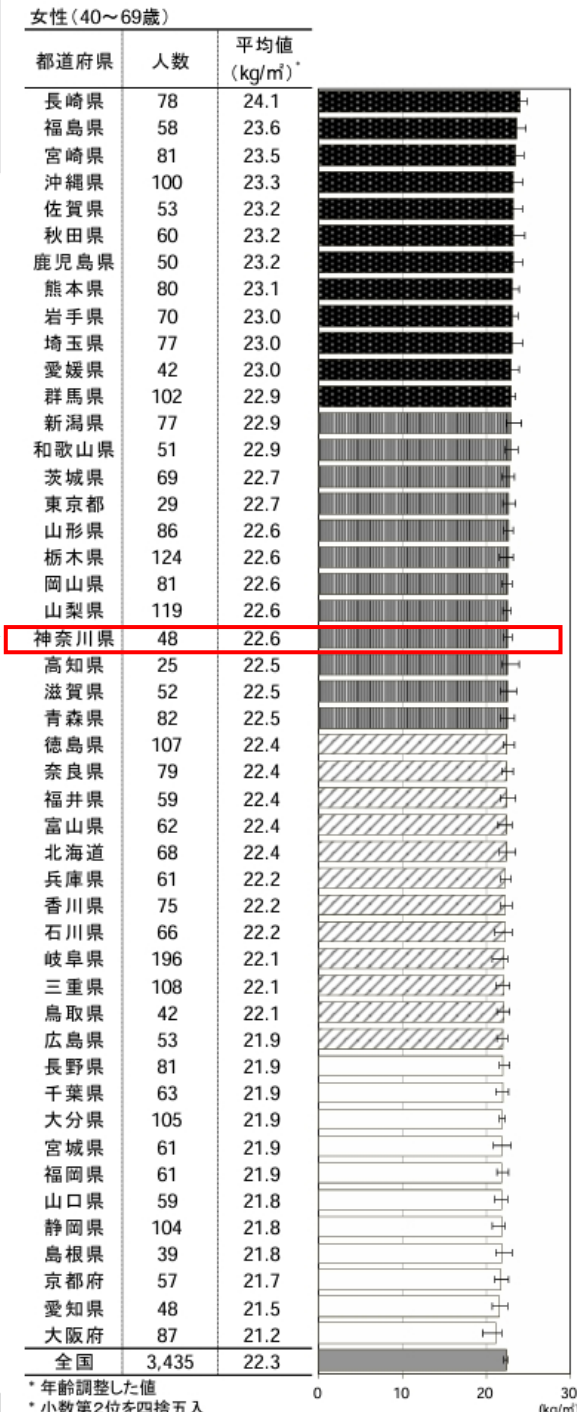
- (1) BMIの平均値
- (2) 野菜摂取量の平均値
- (3) 食塩摂取量の平均値
- (4) 歩数の平均値
- (5) 現在習慣的に喫煙している者の割合

(1)BMIの平均値

神奈川県（男性）
平均値 23.6 kg/m²

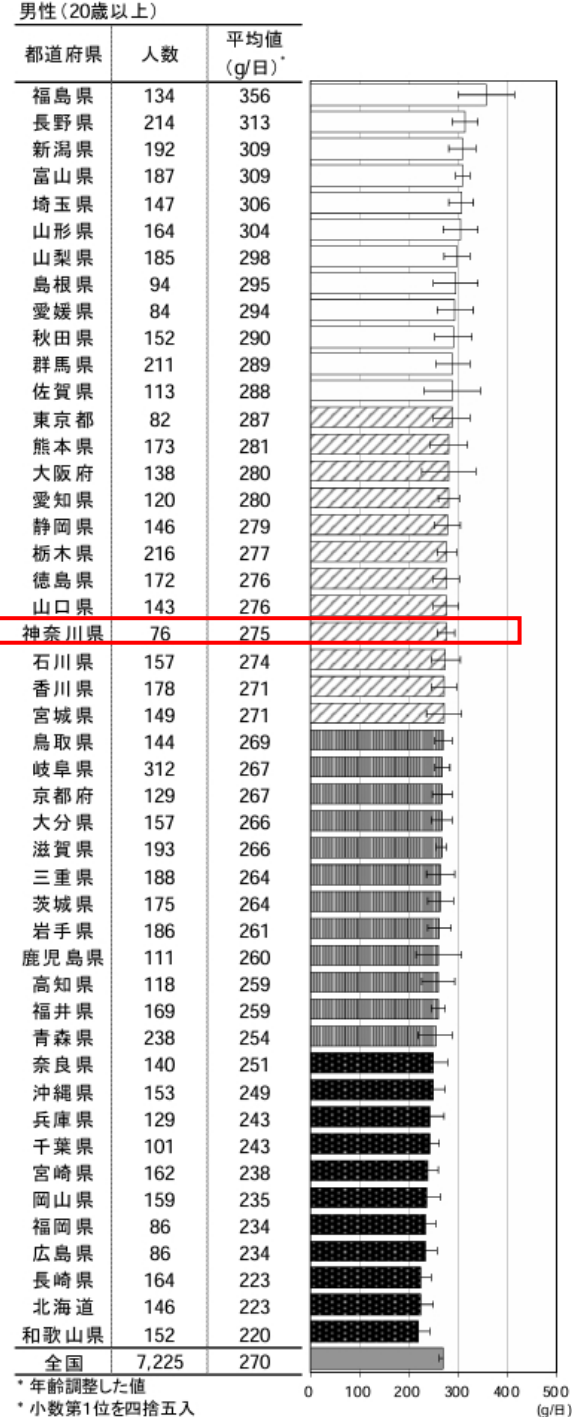


神奈川県（女性）
平均値 22.6 kg/m²



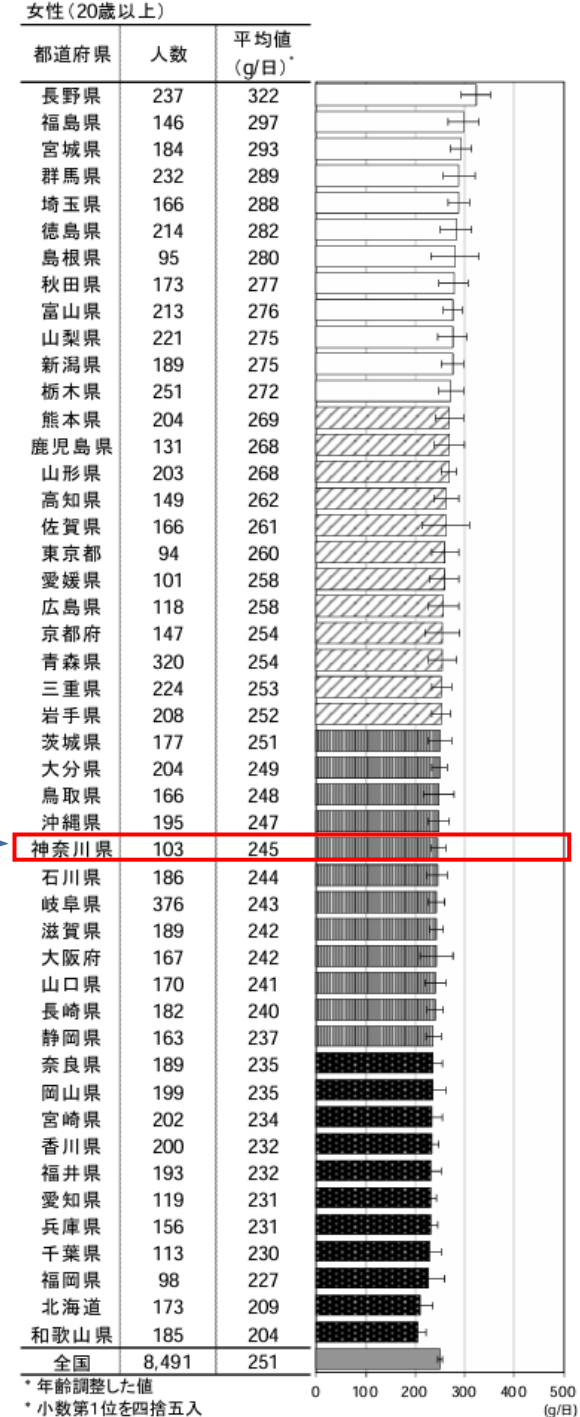
(2)野菜摂取量の平均値

神奈川県 (男性)
平均値 275 g/日



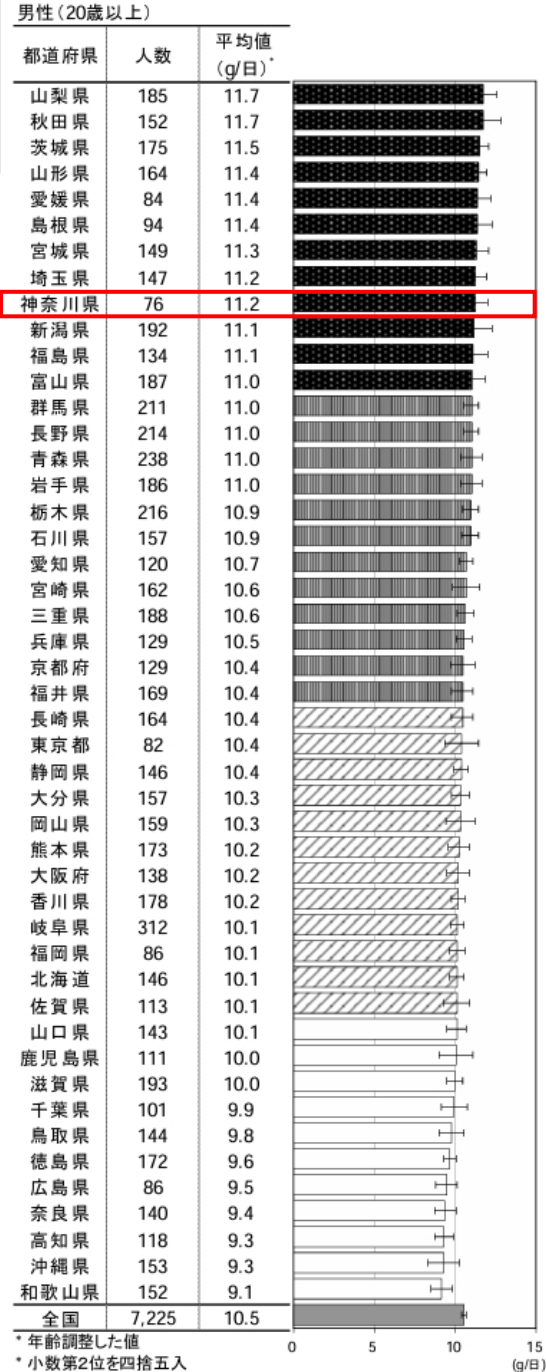
Kanagawa Prefectural Government

神奈川県 (女性)
平均値 245g/日

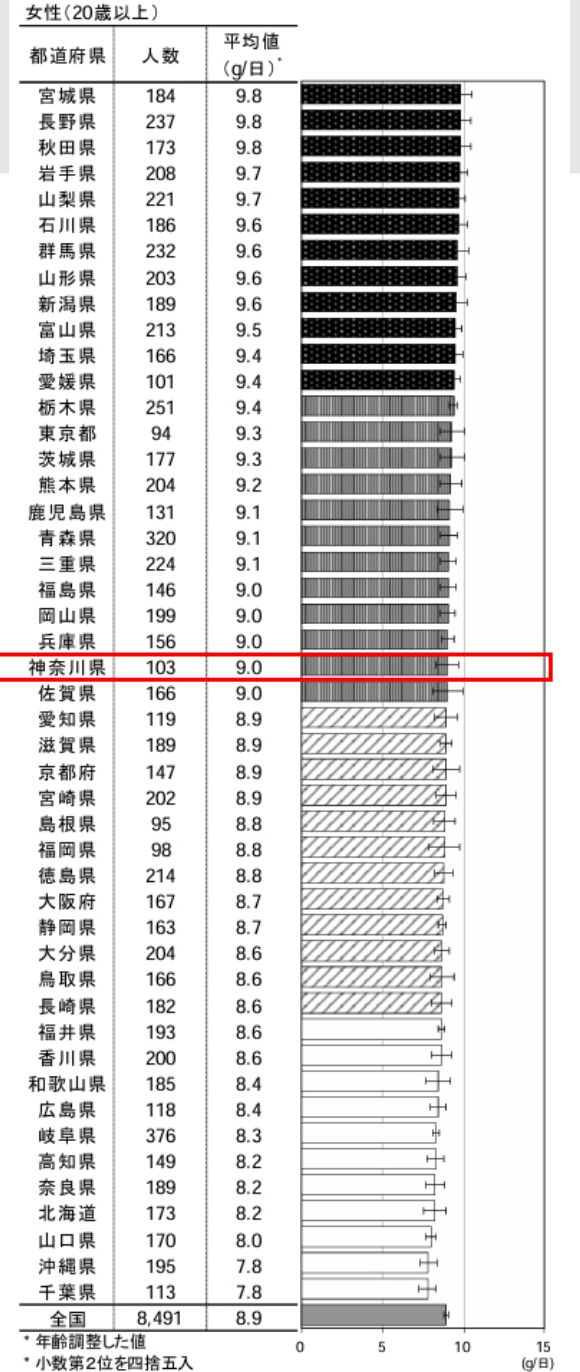


(3)食塩摂取量の平均値

神奈川県 (男性)
平均値 11.2 g/日

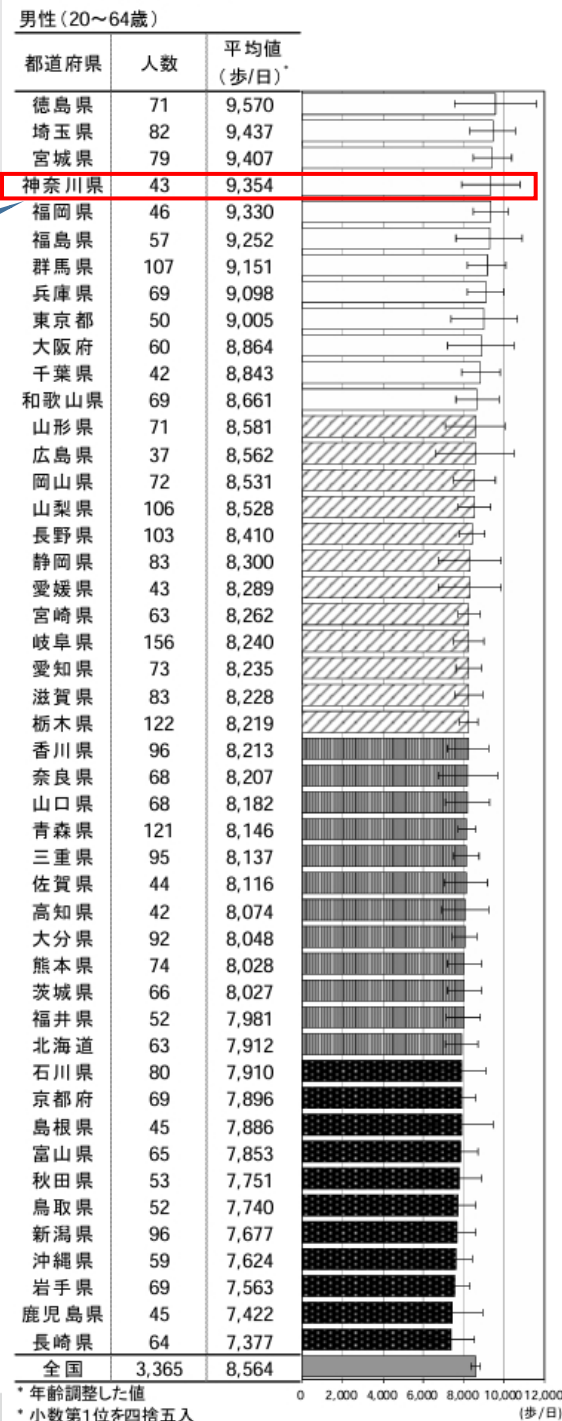


神奈川県 (女性)
平均値 9.0g/日

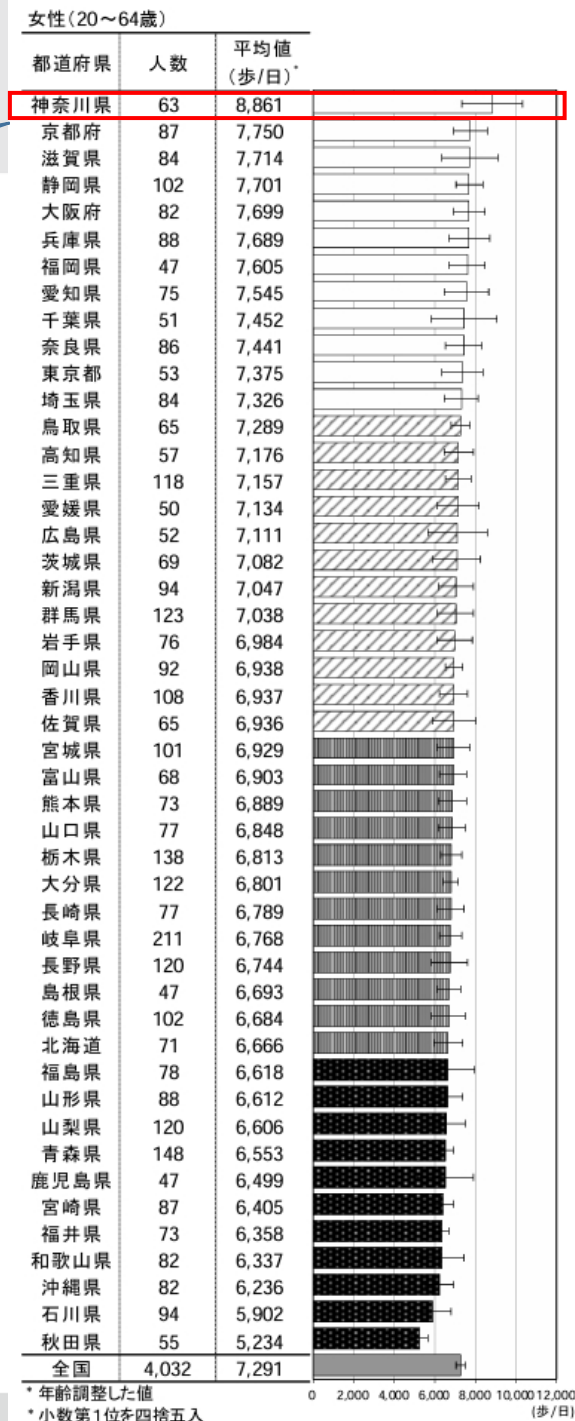


(4) 歩数の平均値

神奈川県 (男性)
平均値 9,345 歩/日



神奈川県 (女性)
平均値 8,861歩/日



(5)現在習慣的に喫煙している者の割合

※女性の割合は、誤差率が著しく高いため、地域格差の把握には適さないと国が判断したため、女性の表は公表されていない。

神奈川県（男性）
平均値 21.1%

